神明コミュニティだより

No.１７
Ｈ２０．６．１０
鯖江市神明小学校

Community ： 深い結びつきをもった共同体。

欠席者　０！

６月６日金曜日。この日の朝、神明小学校を欠席した子どもの数は、０。

５１３名が全員学校に登校しました！

これは、本校にとって快挙なのです！！

下記の表をご覧ください。４月７日からの毎日の欠席者数の一覧です。多い日には１６名という欠席の日もあります。５００名以上の子どもたちが在籍する大規模校ですから、さまざまな理由で欠席する子が多くても仕方のないことなのですが、学校は子どもたちが来てくれて初めて教育活動が成り立つわけですから、欠席者が多いことは由々しき問題なのです。

月	火	水	木	金
３	５	３	７	９
５	８	３	１１	９
８	１１	１０	１２	７
１２		１２	７	１６
		６	６	７
９	１１	９	３	８
５	１５	１０	１０	７
１０	６	７	９	５
７	３	８	４	０

あまりの嬉しさに、職員室は大盛り上がり！校長が給食時間の校内放送で全校児童にこのことを伝え、これからも元気で学校に来ようと呼びかけました。

放送を聞いた子どもたちの反応はさまざま。「ふうん、それってすごいことなの？」というのは、学校に来ることは当然という思いの低学年の教室。

「やったあ！で、今日は宿題なしですか。」は、ちゃっかり中学年の教室。

「すごい。」と拍手が起こったのは、長年（？）通い続けている高学年の教室でした。

毎日休まず学校へ行くということは、当たり前のこと、簡単なことのようにみえますが、実はよくよく考えてみるとすごいことなのです。雨の日も雪の日も、朝が来れば鞄を背負ってひたすらてくてく歩いて毎日学校へ行く。これは、心身共に健康でないとできないことなのです。

そうした子どもたちに育てていくためにも、ご家庭の協力が欠かせません。どうぞ、これからも、学校へ出かける子どもたちに「いってらっしゃい！」と明るい声をかけ、行き渋る日があったら、そっと背中を押してやってください。私たちも、子どもたちにとって魅力ある学校になるよう更に努力していきます！

○耐震補強工事、いよいよ始まりました。 6月2日（月）～

校門前から北校舎の北側、体育館前に安全のためのフェンスが立ちました。校舎の中も、北校舎への通り抜けができないように壁ができました。

教　頭

職員玄関を入って、北を向いて撮った写真。左手が校長室。

6月3日

6月4日

校長室の向こうにも壁ができました。ドアの向こうは、なんだか異次元空間みたいで、正直最初はどきどきしました。

安全な学校生活のための工事です。その期間中に事故があっては意味がありません。子どもたちには、

・工事区域には近寄ったり入ったりしないように

・工事車両が出入りするので、登下校にも気をつけるように

と、指導しました。いくつかの集団登校班は通学路を変更しました。子どもたちは、藤棚の横の通路から出入りすることになります。おうちの方々、地域の方々も、十分お気をつけください。

落ち着いた生活のために・・・

工事が本格的に始まると、どうしてもあわただしくなります。子どもたちには、事故防止のためにも、落ち着いた行動をとってほしいと願っています。そこで、**ご家庭でもご協力をお願いしたいことがあります。それは・・・**

○「脱いだスリッパをそろえる！」

まず、ここから始めましょう。

ご存じのように学校では、感染症予防のために、トイレに入るときには専用のスリッパに履き替えることになっています。しかし、休み時間の様子を見ていると、一刻も早く遊びに行きたい子どもたちにとっては、履き替える時間も惜しいようです。散乱したスリッパを見るたびに、怪我をするのではないかと不安になり、こんな様子では学習にも集中できないだろうと心配になります。

乱れているスリッパをそろえる子もたくさんいるのですが、それよりも先ず、自分の使った物をそろえて脱ぐことから始める必要がありそうです。ご家庭でも玄関の履き物をそろえるようお子さんに声かけをしていただけませんか。たかがスリッパ一つそろえることですが、落ち着いた生活習慣のスタートになると思っています。どうぞご協力をお願いします。

○今年度第１回目の「地域学校協議会」 6月3日（火）

昨年立ち上げた地域学校協議会の第１回目を、３日午後７時より本校会議室にて開催しました。今年から委員は、鯖江市教育委員会からの委嘱となり、その位置づけがより明確になりました。

本校委員は以下の方々です。

区長会長	斉藤　啓介
青少協役員	熊野　悦子
神明公民館長	藤本　等
夢みらい館長	北潟　レイ
民生委員	川西　千鶴
学識経験者	東　定男
学識経験者	青山　昭八郎
学識経験者	高間　ゑみ子
そだての会会長	天谷　弘幸
そだての会副会長	千秋　馨一
そだての会副会長	内田　宏治
学校長	岸松　茂
教頭	水間　貴子
教務主任	加藤　健二

平成２０年度のスクールプランの実現状況について外部評価を行うことを主な活動にすえることになりました。そのためにも、学校に積極的に来ていただく予定です。

学校経営方針については、１３号でお示ししましたが、スクールプランとして体裁を変えましたので、改めて次ページに掲載します。「業界用語」については、このお便りを通じて、順次解説していくつもりです。